



SIFA Times

四国中央市国際交流協会会報誌



四国中央市
国際交流協会



四国中央 NZ 2012

目次

- 1 SIFA ニュース
- 2 イベント報告
- 3 イベント情報
- 4 編集 後記



Table of Contents

- 1 SIFA News
- 2 Event Flash
- 3 Event Info
- 4 Last Word

11月27日～

12月7日の11日間、第7回四国中央市中学生海外派遣事業

ホームステイが実施されました。今回はニュージーランドのヒルモートン校へ市内の中学3年生19名が派遣されました。2ヶ月間練習したパフォーマンスの披露はもちろん、交流授業やさまざまな課外授業も行われました。

特にデカポ湖やマウントクックは雲でめったに見られないと言われるNZでは有名な山ですが、晴天にも恵まれ素晴らしい姿を見せてくれました。

英語をネイティブに話せる機会も十分ありましたし、日本以外の文化を勉強できて、たくさんの貴重な経験をすることができました。



SIFAの皆さんや、ヒルモートンの皆さんにも

Thank you so much

クリスマス映画

12月に、伝統的なクリスマス映画を見ながら、色々なクリスマスの飾りを作りました。「34丁目の奇跡」や「マペットクリスマスキャロル」を見て、とても面白かったし、雪片やデンマークのハートみたいな飾りを作りました。ドイツのスターまでは作れませんでした、楽しかったです！



ジンジャーブレッド家作り

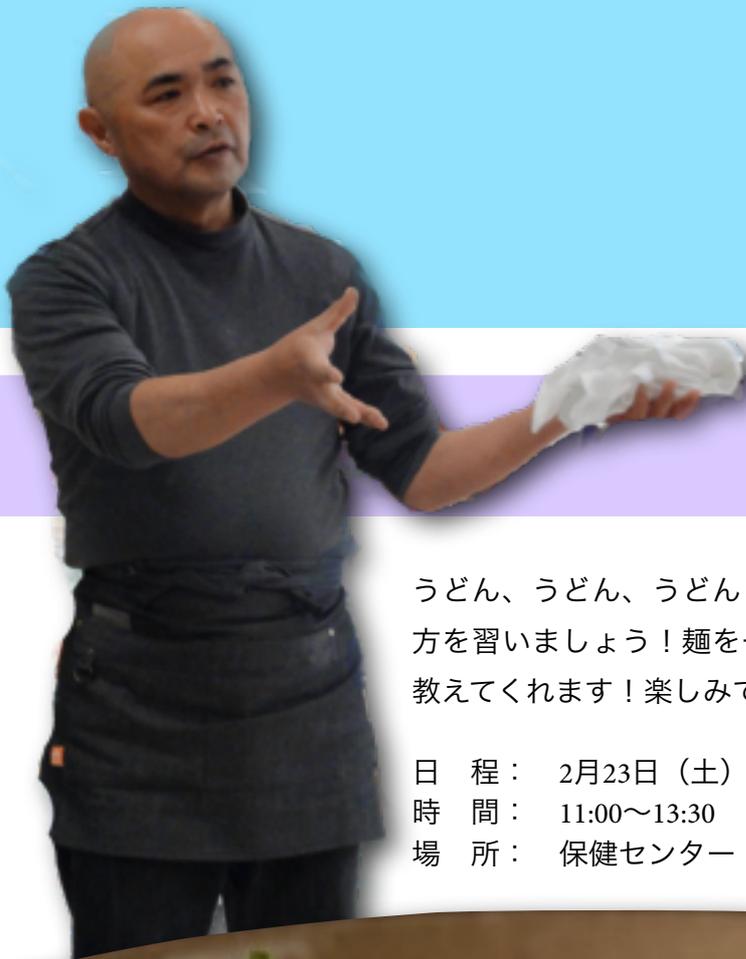
12月13日に、西洋の伝統的なクリスマスの活動、ジンジャーブレッド家作りを行いました。グラムクラッカーやアメリカのお菓子を使って、色々な面白いデザインで作りました。ちょっと難しかったですが、立派なクリスマスっぽい家を作ることができました。楽しかったです！そして、美味しかったです！



外国の占い

1月14日にロシアのクリスマスの時期に人気がある占いをみんなで学んで楽しみました。ライメン先生とオーマン先生が担当してろうの形を読んだり、運命の団子を食べたり、紙に書いた望みを飲んだりしました。ロシアや占いの伝統についてたくさん学びましたが、やっぱり占いは難しいですね！みなさんが望んだことが叶われるといいですね。





うどん料理教室

うどん、うどん、うどん！皆でこの伝統的でとても美味しいディッシュの作り方を習いましょう！麺を一から作って、2種類のうどんの秘密を先生が優しく教えてくれます！楽しみですね！

日 程： 2月23日（土）
時 間： 11:00～13:30
場 所： 保健センター

講 師： 尾藤正芳さん
定 員： 30名 対象：小学生以下は大人同伴
参加費： 一般：1000円 会員：500円



JICA セミナー

みなさんは、アフリカのザンビア、エチオピアのことを知ってますか？昨年まで青年海外協力隊として派遣をされていた森實慧さん、井川太士さんがその体験や海外の文化、習慣の話をお聞かせしてくれます。ぜひ、この機会に国際理解セミナーに参加してみませんか？

日 程： 2月23日（土） 時 間： 14:30～15:30
場 所： 保健センター2階研修室
講 師： 森實慧さん、井川太士さん
定 員： 30名（先着順）
参加費： 無料

JICA



編集 後記 Last Word

アメリカ: 暴力の国?

サンディフックの銃の乱射事件の後、アメリカで銃や銃砲規制について考えている人は少なくありません。日本では、アメリカがとて危険、銃を振り回しながら歩いている人の多いイメージをよく聞きます。あなたは、アメリカの暴力イメージは大きいでしょうか。調べたことがありますか？

仮説の話をしてみましょう。二つの国があります。両方は100,000

人の市民が住んでいます。A国には毎年2,000人の市民は暴力犯罪に関わります。暴力犯罪というのは殺人、強盗、加重暴行、強姦です。その2,000人の中に、1人は死にます。B国には、毎年450人が暴力犯罪に関わります。その中に、4人が死にます。つまり、A国の人口の2%とB国の0.45%は暴力犯罪に関わって、A国の0.001%とB国の0.004%が死にます。どっちのほうが暴力的な国ですか？

本当はA国はイギリスでB国はアメリカです。隣のチャートを見ての通り、暴力的に、アメリカは先進国のトップ10まで入りません。カナダの暴力犯罪率はアメリカの2倍です。それなのに、アメリカの殺人率は他の先進国より高いです。なぜでしょう？銃が問題だと言っている声が多いの

です。

Country	Number of violent crimes	Rate per 100,000 residents
1. UK	1,158,957	2,034
2. Austria	133,546	1,677
3. South Africa	732,121	1,609
4. Sweden	108,004	1,123
5. Belgium	107,885	1,006
6. Canada	306,559	935
7. Finland	41,664	738
8. Netherlands	111,888	676
9. Luxembourg	3,233	565
10. France	324,765	504

*このチャートは先進国の暴力犯罪率を示します。
アメリカの暴力犯罪率は100,000住民のなかに**466**です。
由来: UK Government, EU Commission, UN.

私の家族は銃を持っていません。アメリカに住んでいる友達も一人も持っていません。銃を触ったことありません。アメリカ人は別に好きな銃が好きなわけじゃありません。しかし、銃を持つほうは安全だと思っている人は多いんです。例えば、シカゴの例を考えてみましょう。シカゴ市は1982年に、拳銃を反にしました。拳銃の殺人率が、ちょっと下がって、その後、どんどん増えました。2005年までに、その率は1982年の40%から80%まで倍しました。1987年と1996年にフロリダ州やテキサス州は武器を身につけてもよい権利を市民に与えました。その前には、両州の殺人率はアメリカの平均率より高く、その後、より30%低くなって、アメリカの平均と同じぐらいになりました。しかし、20年ほど前からアメリカの犯罪率が下がり続けています。これは規制の制限の緩みとともに起こりました。どこまでが銃が悪いとは簡単に言えません。

あなたは、銃の所持や銃規制についてどう思いますか？アメリカの犯罪率は20年ぐらい下がり続けているし、比較的その率は低いです。アメリカはそれでも暴力の国ですか？もっと詳しい情報を知りたいなら、FBI.govを見て下さい。

希望する会員の方はPDF版会報誌をメールでお送りいたします！一緒にエコに取り組みましょう！希望者はメールでお問い合わせ下さい。

お申し込み・お問い合わせ

四国中央市国際交流協会

市民交流課国際交流係 金崎・合田・ショーン

TEL: 0896-28-6014 内線: 1352/1351

メール: sifa@city.shikokuchuo.ehime.jp

http://www.sifaweb.jp



会費のお振込み先

伊予銀行三島支店 普通 1596241 四国中央市国際交流協会 会長 山中健太郎

ATMにて伊予銀のカードでお振込みの方は手数料無料です。新規で、お振込みいただく方は事務局に一度ご連絡ください。